

田村市地域防災計画改定業務委託に伴う公募型プロポーザル実施要領

1. 目的

本要領は、**田村市地域防災計画改定業務**の委託に当たり、業務全般に関して最も適正な実績と提案力を持った事業者を公募型プロポーザル方式により選定するために定めるものである。

2. 委託業務の概要

(1) 委託業務名

田村市地域防災計画改定業務委託

(2) 委託業務内容

別紙「田村市地域防災計画改定業務委託仕様書」のとおり

(3) 委託期間

令和6年度から令和7年度までの2年間

※ 委託契約は2年間一括して行う。

(4) 委託費の上限

令和6年度：2, 832千円（消費税及び地方消費税含む）

令和7年度：4, 018千円（消費税及び地方消費税含む）

3. 選定方法

公募型プロポーザル方式

4. 担当部署

田村市 市民部 生活安全課

〒963-4393

福島県田村市船引町船引字畑添76番地2

TEL 0247-82-1116 FAX 0247-81-2522

電子メールアドレス seikatsu@city.tamura.lg.jp

5. 参加資格

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当していないこと。
- (2) 田村市入札参加資格を有するもの。
- (3) 企画提案書の提出期限において、田村市の指名停止を受けていないこと。
- (4) 過去5年間（令和元年4月から令和6年3月まで）において、自治体における地域防災計画等に関する計画策定業務の実績を有していること。

6. 参加申込

「5. 参加資格」に掲げる参加資格を満たし、本業務に参加を希望する場合は、下記の必要書類を担当部署へ提出すること。

(1) 提出方法

持参または郵送（郵送の場合は、書留に限る）とする。

(2) 提出書類

① 田村市地域防災計画改定業務における企画提案参加申込書（様式1）

② 会社概要書（様式2）

③ 同種業務実績書（様式3）

(3) 提出部数

各1部

(4) 提出期限

令和6年 5月22日（水）午後5時まで

（郵送の場合は、令和6年 5月22日（水）必着）

(5) 参加の承認

参加承認の可否については、令和6年 5月30日（木）までに、参加申込書に記載された担当者メールアドレスに電子メールにて通知する。

7. 質問書の提出及び回答

本業務に関し質問がある場合は、質問書（任意様式）により担当部署へ提出すること。なお、電話による質問は受け付けない。

(1) 提出方法

電子メールによる提出

(2) 提出期限

令和6年 5月23日（木）午後5時まで

(3) 回答方法

令和6年 5月28日（火）までに、電子メールで参加申込者全員に回答する。

8. 企画提案

「6. 参加申込（5）参加の承認」に係る通知があった場合には、「田村市地域防災計画改定業務委託仕様書」の業務内容を踏まえ、下記の要領で企画提案書を担当部署へ提出すること。

なお、提出された書類等は返却しないものとする。

(1) 提出方法

持参または郵送（郵送の場合は、書留に限る）とする。

(2) 提出書類

① 企画提案書提出届（様式4）

② 企画提案書（任意様式）

- ・ A 4 版、横書き、文字サイズ 10.5 ポイント以上とする。
- ・ 1 社 1 案として、PR したいポイントや提案趣旨などを、簡潔に分かりやすく記載すること。

③ 作業工程表／スケジュール（任意様式）

- ・ A 3 版、横書き、文字サイズ 10.5 ポイント以上とする。
- ・ 2 カ年分について、受託者と発注者それぞれの作業分担を明示すること。

④ 配置予定担当者の経歴等（任意様式）

⑤ 実施体制調書（様式 5）

⑥ 見積書（任意様式）

- ・ A 4 版で様式は自由だが、業務名を金額（税込み）、令和 6 年度・令和 7 年度ごとの積算内訳を記入すること。

(3) 提出部数

①のみ 1 部、②～⑥までを一式として整理し 15 部

※ ⑥については、製本 1 部のみ社印を押印し、残り 14 部は複写可とする。

(4) 提出期限

令和 6 年 6 月 13 日（木）午後 5 時まで

（郵送の場合は、令和 6 年 6 月 13 日（木）必着）

※提出期限までに企画提案書が提出されない場合は、辞退したものとみなす。

9. 一次審査【書類審査】

提案事業者から期限までに提出された「8. 企画提案(2) 提出書類」に掲げる書類について、田村市地域防災計画改定業務委託審査委員会（以下「委員会」という。）による書類審査を実施し、二次審査の参加者となる上位 5 者（参加者が 5 者を超えない場合は、すべての参加者）を選定する。

なお、下記(1) 審査方法の評価項目の合計得点 135 点のうち、81 点未満の場合は、失格とする。

(1) 審査方法

下記の項目について審査する。

評価項目	評価基準
業務実績	5 年以内の同種業務の実績 担当者の同種業務の実績 担当者の当該分野の経験年数
提案内容	計画の理解度、業務実施方針、課題整理、庁内体制見直し方法、独自性・創意工夫、役割分担、スケジュール、実施体制、費用

(2) 結果通知

全ての提案事業者に電子メールにて通知する。

(3) その他

提案事業者が1者のみであっても、本プロポーザルは成立するが、選定方法等その他取扱いについては、委員会において決定するものとする。

10. 二次審査【プレゼンテーション】

一次審査を通過した提案事業者が実施するプレゼンテーション及び委員会委員による質疑への回答結果等を踏まえ、評価基準に基づき、委員会全体で審査を行い、最高得点を得た事業者を委託予定者とし、2番目に高い者を次点予定者とする。

(1) 実施日時

令和6年 7月 1日（月）13時30分～（予定）

詳細の時間については、後日電子メールにて連絡する。

ただし、提案事業者数などにより変更する場合がある。

(2) 実施場所

田村市役所 3階 304会議室

(3) 実施時間

1者につき30分程度（プレゼンテーション20分以内、質疑応答10分）

※ プロジェクターを使用する場合は、スクリーンは市で用意するがパソコン等の機器は各自準備すること。

なお、プレゼンテーションは非公開とする。

(4) 審査方法

下記の項目について審査する。

評価項目	評価基準
プレゼンテーション	提案内容の有効性や妥当性、説明内容の明確性、業務に対する意欲・姿勢

(5) 選定結果の通知

二次審査に参加した全ての提案事業者に郵送にて通知する。

11. 提案事業者の失格

提案事業者が次のいずれかに該当する場合は、失格とする。

- (1) 「5. 参加資格」の要件を満たさなくなった場合
- (2) 提出書類等に虚偽の記載があった場合
- (3) 審査の公平性を害する行為があった場合
- (4) 企画提案者が、契約を履行することが困難と認められる状態に至った場合
- (5) 企画提案にあたり著しく信義に反する行為があり、「田村市地域防災計画改定業務委託審査委員会」が失格と認めた場合

12. その他留意事項

- (1) 企画提案に関する一切の経費は、提案事業者の負担とする。
- (2) 提案は、1 事業者につき 1 提案のみ受け付けるものとする。
- (3) 提出された書類は、審査目的外の使用はしない。
また、提出された書類は、審査の範囲内で複製することがある。
- (4) 本市が必要と認めたときには、追加資料の提出を依頼する場合がある。
- (5) 本市は、天災地変その他やむをえない事由により、プロポーサルを実施することができないと認めるときは、延期または取り止める場合がある。この場合において生じた損害は、提案事業者の負担とする。
- (6) 参加申込後に辞退する場合は、「田村市地域防災計画改定業務における企画提案辞退届」(様式 6) を、令和 6 年 5 月 24 日(金)までに、事務局へ提出すること。
なお、辞退しても以後における不利益は被らない。
- (7) 委託予定者の選定に関する審査内容及び経過等について公表しない。
- (8) 審査結果に対する異議は一切受け付けない。
- (9) プロポーサルの審査結果に基づき、本市は決定した委託予定者と協議し、企画提案内容を反映した仕様書に調整した後、契約を締結する。

13. 実施スケジュール

本プロポーザルに係るスケジュールは、下記のとおりとする。

項目	日程
令和 6 年 5 月 8 日(水)	本要領公表(仕様書等含む)
令和 6 年 5 月 22 日(水)	参加申込書の提出期限
令和 6 年 5 月 23 日(木)	質問書の提出期限
令和 6 年 5 月 28 日(火)	質問書の回答日
令和 6 年 5 月 30 日(木)	参加承認通知
令和 6 年 6 月 13 日(木)	提案書等の提出期限
令和 6 年 6 月 20 日(木) 予定	一次審査(書類審査)結果通知
令和 6 年 7 月 1 日(月) 予定	二次審査(プレゼンテーション)実施
令和 6 年 7 月 9 日(火) 予定	二次審査(プレゼンテーション)結果通知

14. 評価基準

本プロポーザルに係る評価基準は、下記のとおりとする。

評価項目	評価事項	評価基準	配点
業務実績	業務実績	全国で同種業務の実績（５年以内）	15
業務実施体制	担当者	過去に同種業務の実績	15
業務実施体制	担当者	当該分野の業務に係る経験年数	15
提案内容	計画の理解度	計画の法的根拠や計画の特徴、社会的背景など基礎的な内容が含まれているか。	10
提案内容	業務実施方針	本市の状況を踏まえた、計画改定の方針が示されているか。（災害対策本部組織図、及び事務分掌）	15
提案内容	本市の課題整理	本市及び現行計画に対する課題の整理と提案がされているか。（災害対策本部組織図、事務分掌及び配備動員基準）	15
提案内容	庁内体制の見直し方法	庁内体制の見直し方法が、例示とともに具体的に提案されているか。	15
提案内容	独自性 ・創意工夫	本市の状況を踏まえた独自の計画の提案があり、実施可能であるか。	10
提案内容	役割分担	役割分担が明確で、市の負担が軽減されるような分担になっているか。	10
提案内容	スケジュール	業務スケジュールは的確か。法令改正等の時期を見据えたスケジュール提案がなされているか。	5
提案内容	実施体制	本市の策定体制を包括的にバックアップできる体制になっているか。	5
提案内容	費用	提案内容に対して、妥当な見積り金額であるか。	5
プレゼンテーション	コミュニケーション能力	提案内容の有効性・妥当性を明確に説明し、質疑応答が明確か。	10
プレゼンテーション	取組姿勢	業務に対する意欲・姿勢が旺盛であるか。	5

(様式1)

田村市地域防災計画改訂業務における企画提案参加申込書

令和 年 月 日

田村市長 白石 高司 様

住 所
事業所名
代表者氏名

田村市地域防災計画改訂業務における企画提案に対して、参加を下記のとおり申し込み
ます。

記

事業所名		
代表者氏名		
住 所		
担 当 者	氏 名	
	所 属	
	電 話 番 号	
	F A X 番 号	
	E - m a i l	

(様式2)

会社概要書

会 社 名			
代表者氏名			
所 在 地			
電 話 番 号		F A X 番 号	
設立年月日			
資 本 金			
主 たる 営 業 品 目			
従 業 員 数			

主たる営業所

営 業 所 名			
代表者氏名			
所 在 地			
電 話 番 号		F A X 番 号	
本 業 務 における 取 扱 業 務			

※ 本業務において営業所が関与しない場合は、記入不要です。

(様式3)

同種業務実績書

業務名	発注先	履行期間
		年度～ 年度
		年度～ 年度
		年度～ 年度
		年度～ 年度
		年度～ 年度
		年度～ 年度
		年度～ 年度
		年度～ 年度
		年度～ 年度
		年度～ 年度
		年度～ 年度
		年度～ 年度
		年度～ 年度
		年度～ 年度
		年度～ 年度

※ 全国において、過去5年間（令和元年4月から令和6年3月までに終了）の地域防災計画等に関する業務で、元請けとして契約した業務の実績を記入してください。

※ 記入欄が不足する場合は、複写してください。

(様式4)

企画提案書提出届

田村市長 白石 高司 様

田村市地域防災計画改訂業務における委託予定者選考に対して、「田村市地域防災計画改定業務委託に伴う公募型プロポーザル実施要領」に基づき、企画提案書を提出します。

令和 年 月 日

住 所
事業所名
代表者氏名

窓口担当者

氏 名		所属	
住 所			
電 話 番 号		F A X 番 号	
E - m a i l			

(様式5)

実施体制調書

役 割	氏 名	所属・役 職 (資格 名)	実務経験年数 ・ 業 務 実 績	担当する業務
担当者	氏名 : 年齢 :			
担当者	氏名 : 年齢 :			
担当者	氏名 : 年齢 :			
担当者	氏名 : 年齢 :			
担当者	氏名 : 年齢 :			

※ 主として「田村市地域防災計画改訂業務」に従事する担当者を記入してください。

「実務経験年数・業務実績」には、総合計画等の策定等に関する業務実績を記入してください。(例 ○○市地域防災計画など)

※ 記入欄が不足する場合は、複写してください。

(様式 6)

令和 年 月 日

田村市長 白石 高司 様

住所

事業所名

代表者氏名

印

田村市地域防災計画改訂業務における企画提案辞退届

田村市地域防災計画改訂業務における企画提案を、都合により辞退します。